

岡山大学資源植物科学研究所 史料館
第6回 貴重書展

おいしい

しよくぶつ

2012年3月1日(木)～5月12日(土)
(最終日のみ土曜日の10:00～15:00)

私たちが毎日に口にしているおいしいご飯や野菜、果物などは、先人たちが長い年月をかけて“植物”の改良を重ねて現在のようになっています。例えば、今ある赤くておいしいトマトは昔小さくて、青くてまずいものでした。しかも、人間の嗜好は時代によって変わり、育種家たちはその時代時代にあったものを作り出してきました。これらの記録は当史料館所蔵の貴重書に残っています。

ご好評をいただいている貴重書展示の第6弾として、「おいしいしよくぶつ」を企画しました。ぜひご来場いただき、今の“植物”と昔の“植物”を比べてみてください。(馬建鋒・分館長)

*開館時間：9:00～17:00

*休館日：土曜日・日曜日・祝祭日

*会場：岡山大学資源植物科学研究所 史料館1階 芸文館向かい



岡山大学附属図書館
資源植物科学研究所分館

倉敷市中央2-20-1 TEL 086-434-1204

<http://www.rib.okayama-u.ac.jp/library/index-j.htm>

※ 図版：『本草図譜』岩崎灌園著 大正復刻版(原本は文政11年～天保15年刊)
『徳立手引草』醉吟居主人著(文政11年)、『菓木栽培法』藤井徹著(明治9年)
『有用植物図説』田中芳男・小野職愨共著(明治24年) より

入場
無料



倉敷美観地区

自然史博物館
中央図書館
地立史館

岡山大学
資源植物
科学研究所

倉敷市立図書館